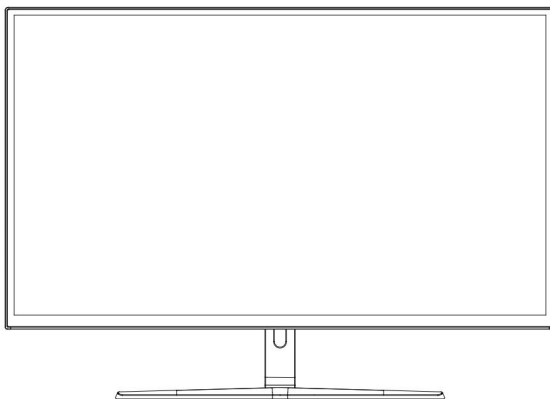


# G-STORY

ゲーミング モニター  
ユーザーズマニュアル

---

GS32UR



# 目次

## A. 使用前の注意事項

1. 使用上の安全上の注意事項
2. 標準構成
3. 設置手順の説明
4. 機械の各部の説明

## B. キー機能の説明

5. キー機能の説明

## C. メニュー調整手順

6. OSD調整手順

## D. その他

7. リモコンの説明書
8. LED インジケータの説明
9. 製品仕様
10. トラブルシューティング

## 安全上の注意

1

直射日光や熱源などの近くに置かないでください。感電、火災、故障などの原因となります。



2

故障時は勝手に分解せず、当社指定の専門整備工場で修理してください。不正な修理は受け付けておりません。



3

狭い場所に置かず、直射日光の当たらない風通しの良い場所に置いてください。



4

雷が鳴ったときは、モニターの電源コードとモニターに接続されているケーブルを抜いてください。



5

湿気の多い場所を避け、ホコリの少ない清潔な場所に置いてください。衝撃や振動のない、固定された安全な場所に設置してください。



6

水蒸気が発生した状態で電源に直接手を触れないでください。モニターに水蒸気やホコリが付着した場合は、感電の恐れがありますので、十分に乾燥させるか、きれいに拭き取ってからご使用ください。



7

モニターの画面を直接押ししたり、叩いたり、衝撃を与えたりしないでください。



## 安全上の注意

8

モニター周囲に磁性体、金属、リン酸塩等を置かないように注意してください。



9

モニター周囲にアルコールや薬品などを置かないように注意し、ご使用の際は直接拭かないでください。



10

モニターの通風孔に金属片などの異物を落とさないようにご注意ください。



11

モニターを長期間使用しない場合は、電源コードとそれに接続されているケーブルを取り外してください。



12

モニターの使用中は、電源コードから切り離さないでください。そうしないと、モニターに衝撃が加わり、損傷する可能性があります。



13

直接ぶついたり、手で叩いたりするなど、ディスプレイに直接影響を与える行為は、ディスプレイが破損する最大の原因となります。

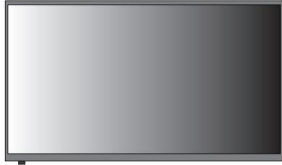


14

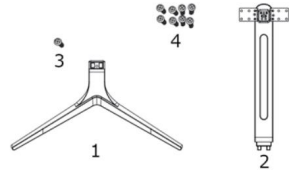
マルチ電源タップで複数のコンセントを同時に使用すると、過熱して火災の危険がありますので、パソコン専用のマルチ電源タップをご使用ください。



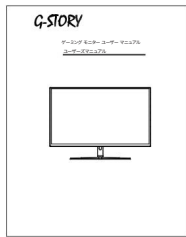
# 標準構成



ディスプレイ



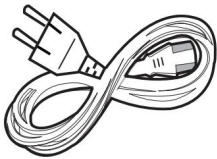
ベースキット



ユーザーガイド



HDMI信号変換ケーブル



AC電源コード



電源アダプタ



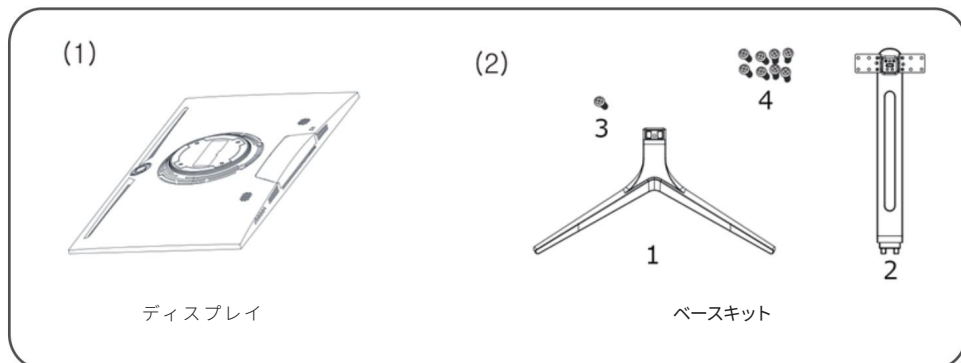
リモコン



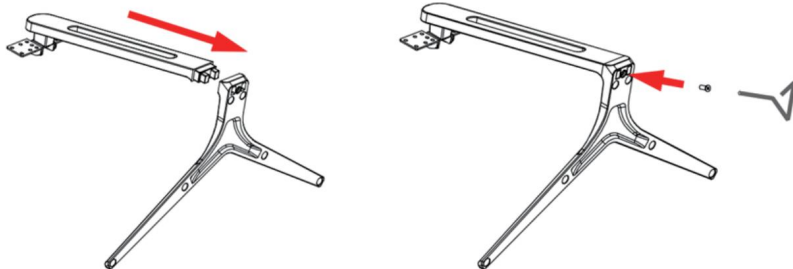
バッテリー

# インストール手順

ディスプレイベースキットと本体を梱包箱から取り出し、不足部品がないか確認してください①

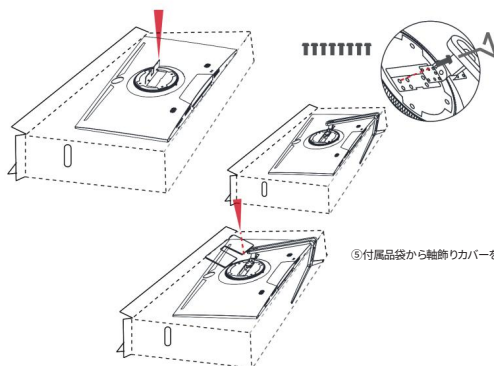


- ② 付属品袋から手動ドライバーとベース固定ネジを取り出し、上図のようにベースプラケットとベースコラムを組み立てます。



- ③ ディスプレイ本体を固定面に平らに置き、設置したベースキットをディスプレイ本体背面のヒンジに置きます。注 1. 平置きの場合は、表示面を下にして図のように設置してください。

2. 固定面は平坦で、異物がないこと。

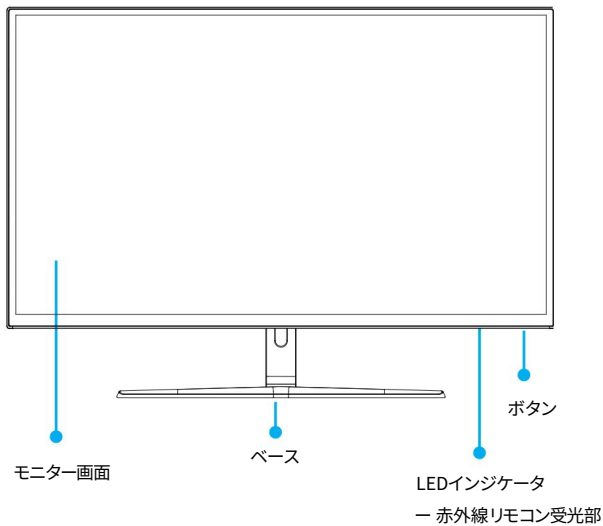


- ④ 写真のようにドライバーを使用してベースキットをディスプレイ本体に固定します。

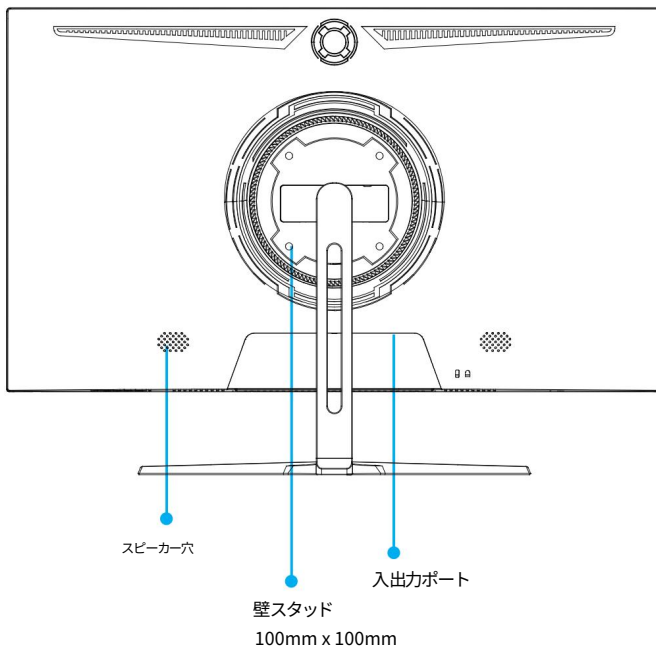
⑤ 付属品袋から軸飾りカバーを取り出し、かぶせます。

# 機能説明

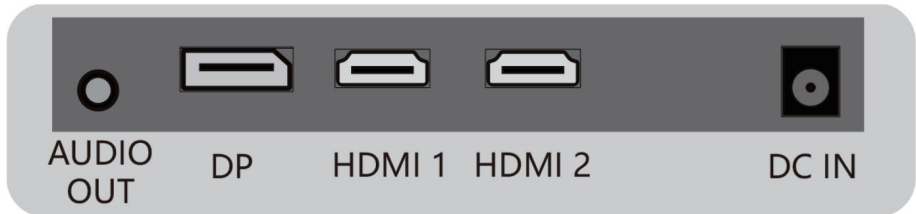
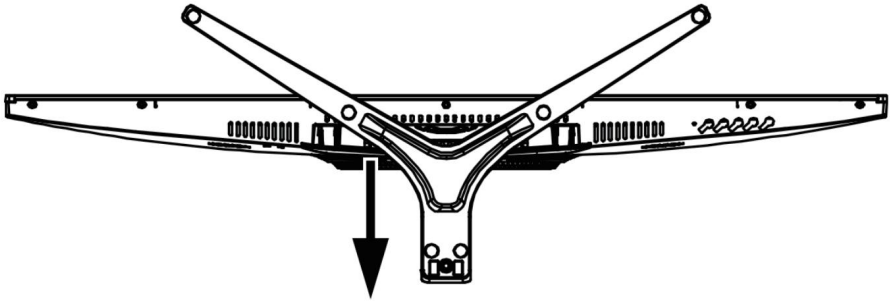
正面



戻る



## 機能説明



HDMI: 高解像度デジタル信号入力ポート HDMI 1/2 はバージョン V2.0 です。  
HDMI チャンネルの最適な解像度は 3840 x 2160 60Hz です。

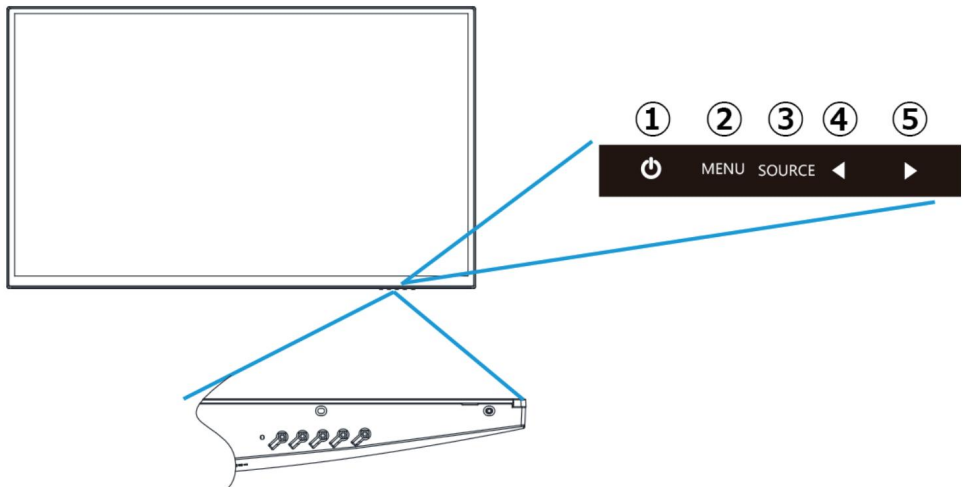
DP: 高解像度デジタル信号入力ポート DP (DISPLAY PORT) は V1.2 バージョンで、DP チャンネルの最高解像度: 3810 x 2160 60Hz。

AUDIO IN,OUT: PC オーディオ信号入力ポートとヘッドフォン出力ポート。

DC :DC電源入力ポート (電源電圧はDC+24V)



# キー機能の説明



## キー機能

- ① 電源オン/オフキー
- ② メニュー: OSD メニューキー
- ③ SELECT: 表示チャンネル選択キ
- ④ ◀: 音量-/メニュー選択項目左/下キー:
- ⑤ ▶ 音量+/メニュー選択項目右キー

# OSD調整手順

メインメニュー	サブメニュー	調整	説明
輝度コントラスト	明るさ	0~100	表示画面の明るさを調整します。
	コントラスト	0~100	表示画面の明暗のコントラストを調整します。
	デジタル明るさ	0~100	表示画面の明フィールドと暗フィールドを調整します。
	シーンモード	標準、アイプロテクション、ムービー、RTS、FPS、	ゲーム画面の表示モードの選択
	ダイナミックコントラスト	禁止、有効	ダイナミック画面のオン/オフ コントラスト機能の自動調整
	シャープネス	0~4	画面内の色のエッジの鮮明さの調整
画像調整	画像比	フルスクリーン、4:3、16:9	表示比率モードの選択
色温度	色温度	コールド、スタンダード、ウォーム、ユーザー	画面の調整
	赤	0~100	画面でベースカラーを選択
	緑	0~100	ユーザーモードで色温度を選択した場合、赤、緑、青の三原色の強さを調整します
	青	0~100	
OSD設定	言語選択	英語、簡体字中国語	システム言語を選択してください
	水平位置	0~100	OSDメニューの水平位置を調整します。
	垂直位置時間	0~100	OSDメニューの垂直位置を調整します。
	設定	0~60	OSDメニューの自動消滅時間を調整します。
	透明性	0~100	OSDメニューの透明度を調整します
リセット	リセット		OSDメニューのパラメータは自動的に工場出荷時の設定にリセットされます
	自動シャットダウン	無効/10分/20分/...	何もせずにモニターをオフにするか、自動シャットダウン時間を選択します
	HDRモード	オフ、自動、HDR2084自動	HDR機能モードをオフにするか選択します
他の設定	信号源	DP HDMI 1 HDMI	モニターの表示チャンネルを選択します
	ブルーライト	20~10	ブルーライト軽減機能をオンにするか、レベルを調整します。
	音量	0~100	モニターの音量を調整します。
	FreeSync	無効にする、有効にする	FreeSync機能をオンまたはオフにします。
	応答遅延	無効にする、有効にする	応答加速をオンまたはオフにします。

注: さまざまなオプションと入力信号ソースに対応して、OSDの内容も変化します。実際のオプションと入力信号ソースに従って使用してください。

## リモコンの説明書



電源ボタン



信号チャンネルの選択



ミュート選択



画像スケールの選択



メニュー選択項目が上に移動します



メニュー選択項目を下に移動/画面中央の「10」カーソルをポイントしてショートカット キーを選択します



音量/メニュー選択項目左キー



音量+/メニュー選択項目右ソフトキー



入力



OSDメニュー選択キー



終了ファンクションキー



ブルーライト軽減の選択ショートカット





ECO選択ショートカットキー



スリープモードのショートカット

## LEDインジケータ

状態	LEDの色	
動作中	緑または青	
スタンバイモード	オレンジか赤	
シャットダウン <small>シャットダウン</small>	無色	

## 製品仕様書

	GS32UR
画面の対角	812.8mm (31.5インチ)
表示領域	708.5(H)×398.5(V)
応答時間	8ms(GTG)
視野角	178(H)/178(V)
輝度	300cd/m <sup>2</sup>
コントラスト (静的)	1000:1
DCR (ダイナミック)	500000:1
ディスプレイの色	1.07G
解像度	3840 x 2160@60Hz 5W
スピーカー	x 2
電源	≤0.5W
スタンバイ電源 最大	60W
電源アダプター	24V/2.5A
外箱サイズ	L840×W140×H600m
外観寸法	730×425×55mm
正味重量	7.5KG
総重量	9.0KG
サポート機能	HDR / OD / FREESYNC / ブルーライトフィルター

## トラブルシューティング

トラブルシューティングのポイント

考えられる解決策

電源 LED ライトがオフになっている

電源ボタンがオンの位置にあり、電源コードが接地された電源コンセントに正しく接続されており、ディスプレイ ユニットの電源コードが正しく接続されていることを確認してください。

ブラグアンドブレイなし

電源コードの接続と電源供給を確認してください。信号ケーブルは正しく接続されていますか?信号ケーブルの接続を確認してください。

電源が入っている場合は、コンピュータを再起動すると初期画面 (ログイン画面)が表示されます。スプラッシュ画面 (ログイン画面)が表示された場合は、該当するモード (Windows me/xp/2000 の場合はセーフ モード) でコンピュータの電源を入れ、グラフィック カードの周波数を調整します。ログイン画面が表示されない場合は、サービスセンターまたは最寄りの販売店にお問い合わせください。

画面に「入力サポートされていません」と表示されますか?このメッセージは、グラフィックス カードからの信号がモニターが正常に動作できる最大解像度と周波数を超えた場合に表示されます。ディスプレイが適切に機能できるように、最大解像度と周波数を調整します。延長コードやスイッチボックスが使用されていないことを確認する必要があります。モニターをコンピュータ背面の DisplayPort 出力コネクタに直接接続することをお勧めします。コントラストと明るさのパラメータを調整します。画面が飛び跳ねたり、ちらついたり、電氣的干渉を引き起こす可能性のある電気機器からモニターをできるだけ遠ざけてください。または、モニターが現在の解像度で可能な最大リフレッシュ レートを使用すると、グラフ上にモアレパターンが表示されます。

